

事務事業名	21273 保健衛生事務費													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当		
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	01	04	01	01	02	01	記入日	令和 4年 6月24日
	R3	30	01	00		R3	01	04	01	01	02	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち					再掲施策				○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化									● 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	保健衛生事務	保健衛生事務	保健衛生事務	保健衛生事務	保健衛生事務	
	事業費	1,705	1,289	1,289	1,289	1,289	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,705	1,289	1,289	1,289	1,289
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		1,705	1,289	1,289	1,289	1,289	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21588 地域医療体制推進事業														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	01	04	01	01	03	01	記入日	令和 4年 6月24日	
	R3	30	01	00		R3	01	04	01	01	03	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										○ 対象外		
事業期間	昭和58年度～令和12年度													
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針	第7次埼玉県地域保健医療計画 戸田市第4次総合振興計画 戸田市地域防災計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	■ リスクシナリオ番号：2-2													
総合戦略	■ 施策番号：2-3													
対象	救急医療を実施する医療機関、市民													
事業目的	地域医療の充実													
事業内容	地域医療の充実のため、救急医療を実施する医療機関の支援、災害時医療体制の整備を行う。													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 (医療機関)													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額(千円)	令和4年度 予算額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	救急医療体制の確保、災害時医療体制の整備					
	事業費	79,701	84,792	84,792	84,792	84,792	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	11,554	14,496	14,496	14,496	14,496
		起債	0	0	0	0	0
		その他	18,360	19,146	19,146	19,146	19,146
		一般財源	49,787	51,150	51,150	51,150	51,150
	人件費	8,308.8	7,270.2	7,270.2	7,270.2	7,270.2	
	投入 人員	常勤職員	1.2人	1.05人	1.05人	1.05人	1.05人
		非常勤職員	0人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人
事業費+人件費		88,010	92,062	92,062	92,062	92,062	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	市が補助金交付により支援した救急医療機関数	施設	5	5	5	5	5
	事務事業成果①	休日・平日夜間の一次救急医療患者数	人	5,600 1,089	5,600	5,600	5,600	5,600
	事務事業成果②	休日・平日夜間の二次救急医療患者数	人	5,700 3,063	5,700	5,700	5,700	5,700
	強化KPI①	救護所における災害時用医薬品の備蓄量(3日分想定)	人分	500 500	500	500	500	500
	総合戦略KPI①	小児救急医療市民講座開催回数	回	2 0	2	2	2	2
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 新型コロナの影響により患者数は目標を下回っているが、救急医療を実施する医療機関を支援し、市民が安心して医療を受けられる体制を確保することができた。 小児救急医療市民講座については、新型コロナウイルスの影響により令和3年度は開催できなかった。今後も感染状況を見ながら実施を検討していく。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 救急医療を実施する医療機関を支援し、切れ目のない救急医療体制を確保することは、施策の目標達成に大いに貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 救急医療体制の運営費の一部を補助するものであり、適正な経費である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 救急医療を実施する医療機関に対し、市が補助金を交付して支援するものであり、事業手法は適正である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 市民が休日や夜間に安心して受診できる体制を確保するための経費であり、受益と負担は公平で適正である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	医療、福祉、地域の連携した地域医療体制の強化について、民間との協働も含め研究していく。

6. 令和5年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 市内の救急医療体制を確保するための支援に引き続き取り組むとともに、新型コロナの感染状況を見ながら、広報や救急医療市民講座の開催を通じて、救急医療機関の周知、及び怪我や急病時の正しい対処方法の普及を進めていく。

事務事業名	21277 市民医療センター特別会計繰出金														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	01	04	01	05	01	01	記入日	令和 4年 6月24日	
	R3	30	01	00		R3	01	04	01	05	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）													
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	
	事業費	350,000	406,665	406,665	406,665	406,665	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	350,000	406,665	406,665	406,665	406,665	
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		350,000	406,665	406,665	406,665	406,665	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	29450 在宅介護支援事業特別会計繰出金														
担当組織	市民医療センター					診療室					担当	地域ケアサービス担当			
組織コード	R4	30	03	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	01	04	01	07	01	01	記入日	令和 4年 7月 1日	
	R3	30	03	00		R3	01	04	01	07	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	11			○ 対象	
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外	
事業期間	平成20年度～令和12年度												
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	在宅介護支援 事業費の補填	在宅介護支援 事業費の補填	在宅介護支援 事業費の補填	在宅介護支援 事業費の補填	在宅介護支援 事業費の補填	
	事業費	9,467	41,763	41,763	41,763	41,763	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	9,467	41,763	41,763	41,763	41,763	
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		9,467	41,763	41,763	41,763	41,763	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21343 一般管理費													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当		
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	06	01	01	01	02	01	記入日	令和 4年 6月24日
	R3	30	01	00		R3	06	01	01	01	02	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）													
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	一般管理事務 運営委員会関係事務					
	事業費	7,164	17,312	17,312	17,312	17,312	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	4	6,060	6,060	6,060	6,060
	一般財源	7,160	11,252	11,252	11,252	11,252	
	人件費	4,154.4	3,462	3,462	3,462	3,462	
	投入 人員	常勤職員	0.6人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		11,318	20,774	20,774	20,774	20,774	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21345 市民医療センター管理費														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	06	01	01	01	03	01	記入日	令和 4年 6月24日	
	R3	30	01	00		R3	06	01	01	01	03	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	医療法					関連計画 施政方針								
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	外来（一般診療、健（検）診、予防接種等受診者）及び入院患者													
事業目的	市民が安心して医療を受けられる体制を整備する。													
事業内容	施設の適正な管理を行い、外来受診者及び入院患者等、利用者にとって安全で快適な診療環境を維持する。													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額(千円)	令和4年度 予算額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	
	事業費	78,514	85,660	85,660	85,660	85,660	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	78,514	85,034	85,660	85,660	85,660
		一般財源	0	626	0	0	0
	人件費	3,462	3,115.8	3,115.8	3,115.8	3,115.8	
	投入 人員	常勤職員	0.5人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		81,976	88,776	88,776	88,776	88,776	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	施設維持管理業務件数	施設の維持管理を適切に行い事故を未然に防ぐ	件	10	10	10	10
	事務事業成果①	施設・設備の不備による事故発生件数	施設・設備の不備による事故発生件数	件	0	0	0	0
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 維持管理業務を適切に実施したことで、施設・設備が正常に稼働できているかを確認した。また、維持管理業務を通じて施設・設備の不具合を早期に発見し修繕を実施した。これにより施設・設備の不備による事故は発生しなかった。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> 施設を長期にわたり安全に使用するためには適切な維持管理が不可欠であり、施策の目標達成に貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 施設を管理運営していくために必要な経費である。事業の委託に当たっては、原則として入札により契約を締結しており、金額も適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 外部委託にて業務を実施している。介護老人保健施設と同様の業務は一括発注により経費の削減に努めており、事業手法は適正である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 診療報酬や利用者の負担金により事業を実施しており、受益と負担は公平で適正である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 施設・設備の維持管理を適切に行うとともに、仕様の見直しや複数年契約により経費を削減し、介護老人保健施設と同様の業務については、指定管理者と十分に協議してより効果的・効率的な方法により発注する。

事務事業名	23266 診療事業													
担当組織	市民医療センター					診療室					担当		診療担当	
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	06	02	01	01	01	01	記入日	令和 4年 6月24日
	R3	30	01	00		R3	06	02	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	11			● 対象	
施策	08	地域医療体制の強化										○ 対象外	
事業期間	昭和46年度～令和4年度												
根拠法令 通達等	医療保険各法 介護保険法					関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	受診希望者、健（検）診受診希望者、予防接種受診希望者、リハビリテーション希望者 入院治療が必要な患者												
事業目的	1. 診療事業による患者の健康回復と疾病予防 2. 入院患者への適切な医療と看護の提供 3. 診療機能の充実と地域医療サービスの提供												
事業内容	・外来診療（内科・小児科・神経内科・呼吸器内科・消化器内科・整形外科・耳鼻咽喉科・小児神経外来・禁煙外来）、各種健（検）診、予防接種、リハビリテーションの実施。診療受付は、月～土曜日の午前8時30分～午前11時30分、月曜日の午後2時～5時、火曜日～金曜日の午後1時30分～5時 土曜日の午後1時30分～4時としている。また、予防接種は、月曜日、水曜日、金曜日、土曜日の午後実施。 ・入院患者の診療、療養上の世話、退院指導、地域連携を実施。												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）												
行財政改革 の取り組み	オンライン診療の体制整備を行い、医師がオンライン診療を行う資格を取得し、市で実施できる体制を導入する。また、医療・福祉・地域の連携について、民間とのコラボについても研究していく。												

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	入院・外来診療、健診、予防接種、リハビリテーション	入院・外来診療、健診、予防接種、リハビリテーション	入院・外来診療、健診、予防接種、リハビリテーション	入院・外来診療、健診、予防接種、リハビリテーション	入院・外来診療、健診、予防接種、リハビリテーション	
	事業費	120,070	154,157	178,188	178,188	178,188	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	147,137	165,725	165,725	165,725
		一般財源	120,070	7,020	12,463	12,463	12,463
	人件費	186,948	145,404	193,872	193,872	193,872	
	投入 人員	常勤職員	27人	21人	28人	28人	28人
		非常勤職員	10.1人	1.74人	9.2人	9.2人	9.2人
事業費+人件費		307,018	299,561	372,060	372,060	372,060	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動① 年間の外来等受診者数	外来・健(検)診、予防接種 訪問診療受診者数	人	41,628	42,937	—	—	—
	事務事業活動② 年間の入院患者数	年間の入院患者延べ人数	人	27,010	—	—	—	—
	事務事業成果① 年間の外来診療収益	外来・健(検)診、予防接種、訪問診療による収益	千円	5,096	—	—	—	—
	事務事業成果② 年間の入院診療収益	入院診療による収益	千円	3,056	—	—	—	—
				326,812	337,032	—	—	—
				292,964	—	—	—	—
目標達成状況の分析				83,707	—	—	—	—
				55,696	—	—	—	
C: 全ての目標が達成できなかった。 <判断理由> 外来診療は、発熱外来や新型コロナワクチン接種事業を積極的に実施した。しかし、昨年同様にコロナ禍の影響が大きく外来診療・健(検)診・予防接種の全てにおいて受診者数及び収益が減少し年間目標は達成できなかった。入院診療は、新型コロナウイルス感染への懸念から入院を控える傾向にあり患者数及び収益の年間目標は達成できなかった。また、内科医師が年度途中と年度末に1名ずつ退職され診療全体に影響があり、入院は令和4年度一次受け入れ中止となり先の見通しが困難。								

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	B: 施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> 公的な有床診療所としての機能を最大限に発揮し、「安心」「安全」「安定」な医療体制を整備し、他の医療機関では対応困難な医療の部分に補う事により地域医療に貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B: 経費は適正な範囲である。 <判断理由> 新型コロナウイルスの流行により医薬品、医薬材料、人件費等の費用が予想以上に発生している。しかし、その中で必要数を確認し適正に判断し対応している。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B: 事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 地域住民のかかりつけ医として医療の提供や介護サービスの連携が出来ていることから、事業手法は適正であると考え。今後、可能であれば地域医療向上のため医療講座を行っていきたい。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	B: 受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 事業は、医療保険制度に基づき実施しており受益・負担は、適正であると考え。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和3年度に実施した取組内容・効果	①新型コロナワクチン接種事業を開始した。 ②小児新型コロナワクチン接種事業開始した。 ③保健所機能逼迫時、新型コロナに罹患した宿泊・自宅療養者等への健康観察業務を行った。 ④発熱外来を実施し、新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めた。
令和4年度に実施する取組内容	①新型コロナウイルスの後遺症で悩む方向けにコロナ・アフターケア外来を開設する。 ②コロナ禍での受診控えや受診困難者への医療提供を目的として、オンライン診療の体制整備を行い、医師がオンライン診療を行う資格を習得し、市で実施できる体制を導入する。また、医療・福祉・地域の連携について、民間とのコラボについても研究していく。

6. 令和5年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> ・医療機関、介護施設、居宅介護支援事業所等と連携を図り、外来、入院、在宅医療、介護の利用者増を図る。また、増加することが予想される認知症患者に対して、認知症初期集中支援チームとして支援を行う。 ・常勤医師3名の欠員が続いていることと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外来受診者数、入院患者数が減少している。市民が質の良い医療や介護を身近な場所で受けることが出来るようセンター機能の充実が求められている。経営改革プランが令和4年度に終了するため、5年間の検証を行うとともに、令和5年度以降の経営ビジョンを作成し取り組んでいく。

事務事業名	7666 医療センター窓口・受付・カルテ事業														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	06	02	01	01	01	02	記入日	令和 4年 6月24日	
	R3	30	01	00		R3	06	02	01	01	01	02			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外		
事業期間	昭和46年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	社会保険各法 国民健康保険法 高齢者の医療の確保に関する法律					関連計画 施政方針								
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	診察受診者、健（検）診、予防接種等を受ける者、入院患者													
事業目的	料金徴収を含む受付及びレセプト作成等の医事業務をより正確迅速に行い、利用者の利便性や快適性を向上させるとともに、業務の効率化を図る。													
事業内容	医療システムを活用し、受付、会計、診療報酬請求、カルテ管理等の業務を効率的に行う。													
実施主体	□市による単独直営 ■委託（□3セク・財団 ■企業 □市民・NPO） □協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	市民医療センター窓口・受付・カルテ事業					
	事業費	51,097	53,739	53,739	53,739	53,739	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	51,097	53,639	53,739	53,739	53,739
		一般財源	0	100	0	0	0
	人件費	12,809.4	10,386	10,386	10,386	10,386	
	投入 人員	常勤職員	1.85人	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人
		非常勤職員	0.25人	0.65人	0.65人	0.65人	0.65人
事業費+人件費		63,906	64,125	64,125	64,125	64,125	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	医療システム運用会議開催回数	システム構築会社との協議により運用改善を図る	回	6	6	6	6
	事務事業成果①	外来で待ち時間が「長い」と思う患者の割合	アンケートで待ち時間が「長い」と回答した割合	%	10	9	9	8
					14			
目標達成状況の分析		B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 医療システム運用会議は計画通り開催し、システム構築会社と協議しながら医療報酬の改定等にスムーズに対応することができたが、外来利用者へのアンケートの結果、待ち時間が「長い」と答えた方の割合が目標を上回った。						

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 業務委託により医療事務の知識を有する人材を配置するとともに、医療情報システムを活用し適切に業務が行われ、施策の目標達成に大いに貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 医療情報システムについては、リースにより年度ごとに支出の平準化を図っており、適正な範囲である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 医療事務の委託により専門的知識を有する人材を配置するとともに、医療情報システムを活用し、業務の効率化を図っており、事業手法は適正である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 医療事務の委託及び医療情報システムに係る費用は、診療報酬や利用者負担金が財源となっており、受益と負担は公平で適正である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	窓口負担金のQRコード決済の導入を進め、接触機会の減少による更なる感染防止対策の強化と利便性の向上を図っていく。

6. 令和5年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 医療事務の専門的知識を有する人材の配置、医療情報システムの活用により、サービス向上に引き続き努めていく。

事務事業名	44246 長期債元金														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	06	03	01	01	01	01	記入日	令和 4年 6月24日	
	R3	30	01	00		R3	06	03	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外		
事業期間	平成27年度～令和15年度													
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）													
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	市民医療センター建設事業に係る長期債元金					
	事業費	99,862	99,854	88,236	88,236	88,216	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	99,862	99,854	88,236	88,236	88,216	
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		99,862	99,854	88,236	88,236	88,216	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	40366 長期債利子													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当		
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	06	03	01	02	01	01	記入日	令和 4年 6月24日
	R3	30	01	00		R3	06	03	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外		
事業期間	平成25年度～令和15年度													
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）													
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額(千円)	令和4年度 予算額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	市民医療センター建設事業に係る長期債利子					
	事業費	9,052	8,316	7,485	6,770	6,034	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	9,052	8,316	7,485	6,770	6,034
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		9,052	8,316	7,485	6,770	6,034	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21350 予備費													
担当組織	市民医療センター						総務課				担当		総務・医事担当	
組織コード	R4	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	06	04	01	01	01	01	記入日	令和 4年 6月24日
	R3	30	01	00		R3	06	04	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外	
事業期間	平成18年度～令和12年度												
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	予備費	予備費	予備費	予備費	予備費	
	事業費	0	500	500	500	500	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	500	500	500	500
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
	事業費+人件費		0	500	500	500	500

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	7375 訪問看護事業													
担当組織	市民医療センター					診療室					担当	地域ケアサービス担当		
組織コード	R4	30	03	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	17	01	01	01	02	01	記入日	令和 4年 6月23日
	R3	30	03	00		R3	17	01	01	01	02	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	11			○ 対象		
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外		
事業期間	平成5年度～令和3年度													
根拠法令 通達等	健康保険法 介護保険法等					関連計画 施政方針		障がい者福祉計画 高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	疾病や負傷により継続して療養する状態にあり、自宅において訪問看護が必要であると主治医が認めたもの。													
事業目的	在宅療養者が住み慣れた地域で安心して、療養生活が送れるように、看護師等が定期的に訪問し、看護サービスを提供する。													
事業内容	主治医の指示に基づき、訪問看護計画を作成し、病状観察、医療機器の管理や指導、リハビリ、褥瘡等傷の処置、清潔ケア等の日常生活の看護、介護の相談や家族支援等を行う。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額(千円)	令和4年度 予算額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	訪問看護事業	訪問看護事業	訪問看護事業	訪問看護事業	訪問看護事業	
	事業費	5,450	10,865	10,595	10,595	10,595	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	10,865	10,595	10,595	10,595
		一般財源	5,450	0	0	0	0
	人件費	27,696	41,544	41,544	41,544	41,544	
	投入 人員	常勤職員	4人	6人	6人	6人	6人
		非常勤職員	1.1人	1.1人	1.1人	1.1人	1.1人
事業費+人件費		33,146	52,409	52,139	52,139	52,139	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	訪問看護利用者数	人	55	65	65	65	65
	事務事業成果①	訪問看護活動数	件	2,800	3,000	3,040	3,080	3,080
				2,697				
目標達成状況の分析	<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p><判断理由> コロナ禍の中、在宅看取りなども含め訪問の要望に応え、常勤職員4人が協力し合いながら稼働できた。年間訪問看護実人数は目標達成し、年間訪問看護利用件数は目標には届かなかったものの前年度を上回った。</p>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	
A	A	A	A	<p>A：施策の目標達成に大いに貢献している。</p> <p><判断理由> コロナ禍だが、感染対策とりながら利用者宅に訪問看護を提供し、施策目標指標に貢献した。また多職種連携により在宅生活が継続できるよう支援し、地域包括ケアシステムの構築に寄与した。</p>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	
B	B	B	B	<p>B：経費は適正な範囲である。</p> <p><判断理由> 運営事業費の主なものは、会計年度任用職員の報酬である。専門性の高い人材を確保し、訪問時間によって加算を定めており、適正な賃金である。</p>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	
B	B	B	B	<p>B：事業手法は適正な内容である。</p> <p><判断理由> 精神疾患や認知症疾患、看取り希望の方、困難事例等の訪問依頼を受けるようにして、他のステーションとの差別化を意識した。</p>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	
A	A	A	A	<p>A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。</p> <p><判断理由> 健康保険法、介護保険にしたがっており、適正である。</p>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<p><方向性の判断理由・取組方針> 戸田市の訪問看護ステーションとして、引き続き、精神疾患や認知症疾患、小児科領域の訪問依頼を積極的に受け入れる。</p>

事務事業名	29143 予備費													
担当組織	市民医療センター						診療室				担当		地域サービス担当	
組織コード	R4	30	03	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R4	17	03	01	01	01	01	記入日	令和 4年 7月 1日
	R3	30	03	00		R3	17	03	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	11			○ 対象	
施策	08	地域医療体制の強化										● 対象外	
事業期間	平成20年度～令和12年度												
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和3年度 執行額（千円）	令和4年度 予算額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容						
	事業費	0	500	500	500	500	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	500	500	500	500
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	500	500	500	500	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	1年度	2年度	3年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和3年度に実施した取組内容・効果	
令和4年度に実施する取組内容	

6. 令和5年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了 <input type="radio"/> 令和3年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>